

【本郷教室 教室長ブログ】 5月17日(土)

こんばんは。
教室長の大内です。

泰平中の1学期中間試験が終わり
生徒さんもほっとひといきという印象です。

来週からは答案が返ってくるため
その振り返りと期末試験に向けての取り組みが
始まります。

中学生につきましては
保護者個人面談のご案内を来週から
随時生徒さんに配付いたしますので
ご確認をお願いいたします。

※小学生の保護者個人面談は
6月学力テストの結果が届く7月に
予定しております。



前回のブログで書いてありますが
今年のゴールデンウィークは
予定通り北海道に2泊3日の旅行に行きました。

その様子を紹介していきたいと思います。

一日目は札幌市に行きました。

新千歳空港に降り立ち
まずは空港内で北海道のグルメを満喫しました。



空港の中にある「立ち食い寿司」です。
やはり北海道の新鮮な食材を
使っているだけあって美味しかったです。
※他にも色々食べようと思い
とても少食にしています(笑)。



牛乳が新鮮だからでしょうか
とにかく至るところでソフトクリームが
売っているんですね。
私、二泊三日のこの旅で
ソフトクリームを5個食べています(笑)

ラーメンも食べました。
空港の中だけでも 10 件は
ラーメン店があったと思います。

これは正直なところ
美味しいと言えば美味しいのですが
関東のラーメン店も負けていない
頑張っているんだな・・・と思いましたね。

こういったものも売っていました。



「白い恋人」と「ブラックサンダー」の
コラボ商品なのでしょうが
白いの！？ 黒いの！？ どっちなの！？
という感じですよ(笑)

※二日目のホテルのサービスで
これを食べましたが
ブラックサンダーがホワイトチョコに
なっているだけでした(笑)

その後は札幌市内へ移動し
北海道大学へ行きました。



やはり歴史のある旧帝大だけあって
建物に歴史を感じますね。

そして、北海道大学と言えばもちろん・・・



「BOYS BE AMBITIOUS」

少年よ大志を抱け クラーク像ですね。

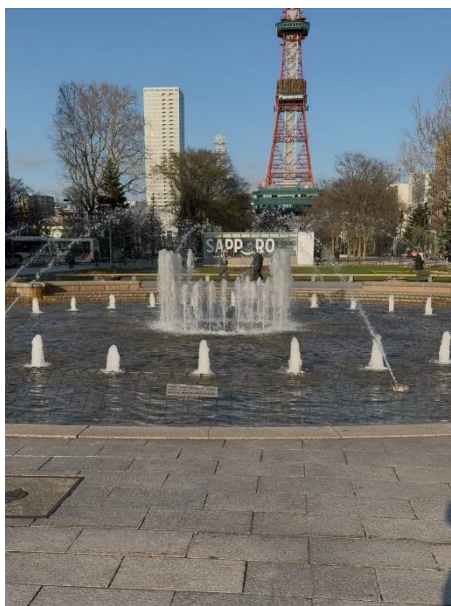
明治時代に日本政府の要請を受けて来日し
北海道大学の初代教頭として
学生の教育に携わった偉人です。

多くの外国人が私と同じように
写真撮影していました。

クラーク会館 学生生協クラーク店など
クラークという名がついているものが
多かったですね。



札幌時計台にも行きました。
ここは本当に外国人がたくさんいましたね。



大通公園です。
奥に見えるのが札幌テレビ塔です。

ちなみにこの大通公園沿いに
クリエイト進学ゼミの親会社である
「株式会社ピープル」の本社がありました。

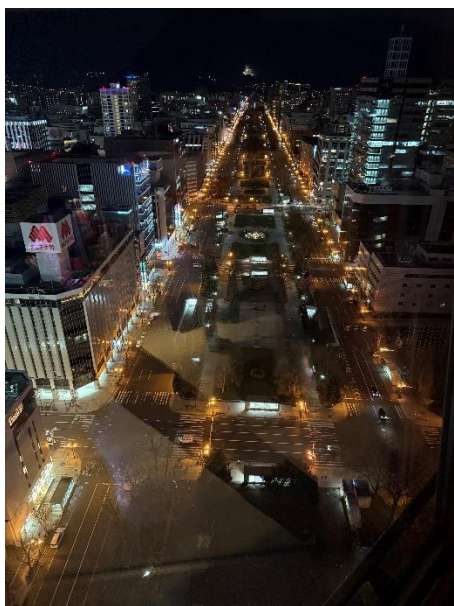


このビルの9階です。
クリエイト進学ゼミは現在
埼玉県内に宮原・本郷・川口・浦和・春日部の
5教室が展開されていますが
北海道では「ニスコ進学スクール」という名で
個別指導も含めると 63 教室もあるんです。

夜になると
札幌テレビ塔がライトアップされ
夜景スポットとして有名です。



エレベーターで展望台に登り
そこで撮った夜景がこちらです。



写真だと伝わりにくいですが
やはり綺麗な夜景でした。

ちなみに売店には・・・



札幌テレビ塔限定の「ちいかわキーホルダー」
が売っていました。

観光地にはどこにでもありますよね。

素晴らしいビジネスモデルです。

※もちろん買っています(笑)



大通公園の夜桜も綺麗でした。



晩御飯はラーメンです。

会社の健康診断はすでに終わっているため
ブレーキなんてどこかにいってます(笑)

ここにもたくさんのラーメン店があるのですが
その中の一つの入口にこんなポスターが
貼ってありました。



かなり初期の X JAPAN のポスターですが
 ガムテープだらけで歴史を感じます(笑)
 X JAPAN に対する愛が深いのか
 そうでもないのか分かりません(笑)
 いや、深いに違いない！！



二日目は函館に移動しました。
 札幌から特急で約4時間！！
 さすが広大な北海道ですね。

そして、函館と言えば
 ここに行かないわけにはいきません！



五稜郭です！

名探偵コナンの映画の舞台にもなりましたね。
この写真は五稜郭タワーという建物の
最上階から撮ったものですが
教科書にも載っている有名な景色です。

この星型の要塞が造られたのは 1857 年。
ただただ壮観でした！

ところで
この五稜郭タワーで
とんでもなく恥ずかしいことが起きまして…

最上階で写真撮影などを満喫し
降りようと思ったら
下りのエレベーターの前に
かなり長い行列ができていたんですね。

並んでいる間ヒマだな…と思っていたら
ソフトクリームを食べながら
行列に並んでいる人がいるではありませんか。

ちょうど近くに「五稜郭ソフト」という名の
ソフトクリームが売っている売店を発見。

・・・ということで

私もそれを買って、食べながら行列に並びます。

しかし！

想像以上に行列がはけていくのが早く

あっという間にエレベーターの前に

来てしまいました。

そのとき

クリームの部分は食べ終えていたのですが

コーンの部分が残っている状況でした。

「もうクリームの部分ないし

深く持てばほとんど見えないから

エレベーター乗れるかな・・・」と思い

しれっとエレベーターに乗ろうとしたところ

食べ終わってから 乗ってくださ～い

と添乗員さんに注意され

エレベーターの入口脇で

引き続きソフトクリームを食べることに

なっていました(笑)

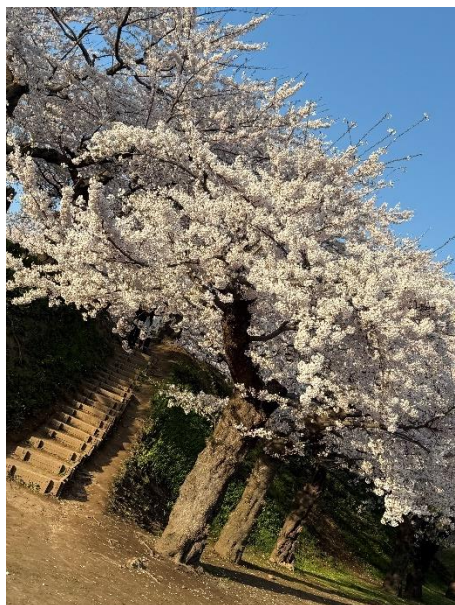
私の後ろに並んでいた人たちが

入口脇で慌ててソフトクリームを食べている

おじさんの横を通過しながら

エレベーターに乗り込んでいきます。

まだ5月ですが、間違いなく
「2025年 恥ずかしかったことランキング
堂々の第1位」です！！！！！！(笑)



その後は五稜郭公園を散策。
こちらも桜が綺麗でした。

ちなみに函館は
あの有名な新選組が最期を遂げた地で、
その新選組の副総長「土方歳三」を祀った
石碑が函館市内にあるのですが
タクシーの運転手さんが言うには
土方歳三は遺体が見つかっておらず
一説によると
銃で撃たれて亡くなった後
仲間が遺体を荷車に積んで
五稜郭に運び、土葬したそうなんです。

土方歳三に限らず、多くの人を埋葬したため
高い地面の下にはご遺体が埋まっている
可能性があるとのことでした。



函館はアラフォー世代にとっては知らない人はいないロックバンド「GLAY」の出身地でもあります。これはその GLAY の活躍を称えて作られたモニュメントです。

Winter,again という彼らの楽曲に「生まれた街の あの白さを
あなたにも見せたい」という歌詞がありますがこのことなのだとすると胸が熱くなりました。

そして夜には「100 万ドルの夜景」と言われる函館山の夜景を見に行きました。



これも写真では伝わりにくいのですがまあ綺麗でしたね！

3 日目の朝は函館市内を散策しました。

中3の1学期中間試験の範囲ですが
1853 年にペリーが来航し
翌年に「日米和親条約」を結び
静岡の下田と、北海道の函館が開港され
鎖国が終了しました。

その後の 1858 年には
日米修好通商条約を結び
下田はその半年後に封鎖されるのですが
函館は継続して開港されました。

そのため、函館は欧米の文化が入ってくる
玄関口のような場所だったのだと思います。

幕末の大きな変遷を学べるものが
たくさんありました。



日本で最初のコンクリート電柱です。



これは「碧血碑」という石碑で
戊辰戦争(函館戦争)による旧幕府軍の
戦没者およそ 800 名を弔ったものです。



ここは「新選組最期の地」です。
今では公園になっています。

私が好きなマンガ「るろうに剣心」の中に
こんなセリフがあります。

「自分の穢れた血刀のむこうに
誰もが安心して暮らせる新時代があるなら…」

新政府軍と旧幕府軍は立場こそ違えど
日本を良い国にしたいという思いは
一緒だったと思います。

るろうに剣心の中には
新選組も登場し
こんなセリフもあります。

「新政府軍は自分たちが勝ったことで
自分たちが時代を作った思っているだろうが
おれたち旧幕府軍も
敗者という形で
この新時代をつくったのだ」

自らの命をかけて
平和な国を目指して戦った彼らが
自分たちが最期を遂げた場所が
今は公園になっているほど
命の危険を感じることはない
平和な世の中になっていることを知ったら
きっと喜んでくれるのではないかと
この石碑と公園を眺めて思いました。

どうか安らかにお眠りください。

また、函館にはこういったものもありました。



坂本龍馬記念館です。

坂本龍馬と言えば土佐藩(高知県)出身の人物

「なぜ北海道に？」と思いましたが
どうやら北海道の開拓を語る上で欠かせない
「屯田兵」の原案を作ったのが
坂本龍馬とのことです。

「たとえ私ひとりきりでも
北海道に新しい国を作って見せる！」という
決意がしたためられた手紙が
展示されていました。

※その後、坂本龍馬は暗殺されてしまい
北海道の大地を踏むことはなかったのですが
その子供や孫たちが龍馬の意志を継いで
北海道を開拓したそうです。

記念館には現地の子供たちの書初めも
展示されており

「坂本龍馬」 「龍馬の意志」
と書かれたものがありました。



函館市内には坂本龍馬の像もありました。
薩長同盟の立役者ということで
歴史の教科書にも登場しますが
北海道の歴史を語る上で
欠かすことのできない人物でもあったんですね。

ちなみに函館は海のすぐそばですから
津波の脅威があります。
だからなのでしょう。
坂道が非常に多く
外国の領事館など重要な建物は
高いところにありました。

私はレンタサイクルで電動自転車を使って
観光したので良かったですが
徒歩でこれらをまわると
かなり大変ではないかと思います。
函館観光の際はご参考に・・・

さて、この二泊三日の旅の間
雨に降られることは一度もありませんでした。

事前の週間予報では
初日は雨模様だったのですが
見事に晴れ男が炸裂し
快適な旅行となりました。

…が！

最後の最後に事件がありました。

函館空港 19:00 発の飛行機に
乗る予定だったのですが
関東地方で警報級の雷雨により
飛行機の到着に遅れが生じ
19:00 発が 19:30、19:45、20:00…と
どんどん遅れていき
最終的に出発したのは 21:00 頃でした。

羽田発の終電が 22:50 くらいだったので
これは羽田で宿探しか！？
という状況になってしまいました。

幸い、どうにか終電に間に合い
無事に帰宅できたのですが
飛行機は酔いそうになるほど揺れ
周囲も緊迫感がすごく
旅の最後は本当に疲れました。

今となってはこれも思い出の一つです。

歴史の勉強もたくさんできて
有意義な旅でしたが

もう晴れ男を自負するのは
やめようと思いました(笑)

それでは今日はこの辺で！

最後までお読みいただき
ありがとうございました！

大内